

国内保険業界初 全国代理店組織でグリーン購入推進

株式会社損害保険ジャパン（以下「損保ジャパン」、社長 佐藤正敏）は、環境負荷低減を目的としたグリーン購入*1を推進するため、保険代理店の全国組織であるJ-S A*2（会長：石野不二夫氏）、AIRジャパン*3（会長：武居謙之氏）の両組織の会員約5,500代理店と協同で、グリーン購入を推進するための会員専用集中購買システムを構築しました。このシステムは、本年9月から本格的に全国展開をしていきます。同一のシステムを使用して、全国的な代理店組織がグリーン購入を実施するのは、国内保険業界で初めての取り組みです。

- *1 グリーン購入：製品購入の必要性を十分に考慮し、品質や価格だけでなく、環境のことを考え、環境負荷ができるだけ小さい製品やサービスを、環境負荷の低減に努める事業者から優先して購入すること。
- *2 J-S A：一定規模で損害保険・生命保険の総合販売を行う損保ジャパンの専属プロフェッショナル代理店の全国組織。会員数は、2,288会員(2008年4月末日現在)。
- *3 AIRジャパン：損保ジャパンの代理店で、一定規模の自動車整備事業者を対象とする兼業代理店の全国組織。全国の優良整備工場のネットワークとして成長を続けてきており、保険代理店関連の自動車整備工場の自主団体としては日本最大の組織。会員数は、3,282会員(2008年4月末日現在)。

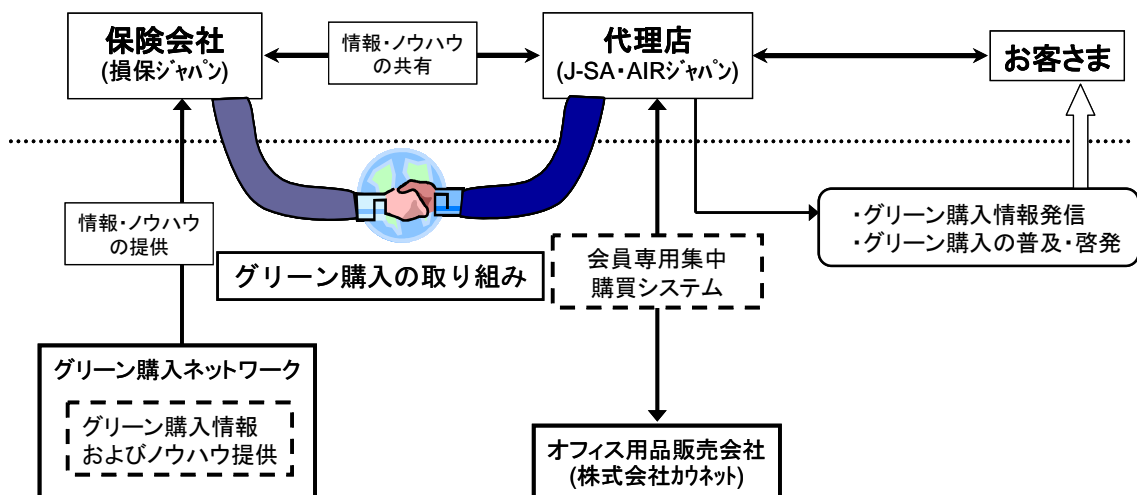
1. 背景

損保ジャパンは、1997年から業務で使用する事務用品・備品を中心に環境負荷低減を目指し、グリーン購入の積極活用に取り組んできました。この取り組みをさらに広めていくため、保険代理店の全国組織であるJ-S A、AIRジャパンと協同でグリーン購入を推進していくこととしました。

2. 概要

J-S A、AIRジャパンの両組織の会員代理店は、オフィス用品販売会社である株式会社カウネットが提供するグリーン購入を実施するための会員専用集中購買システムを導入し、インターネットを使用してこのシステムから環境対応商品であるオフィス用品などを購入します。

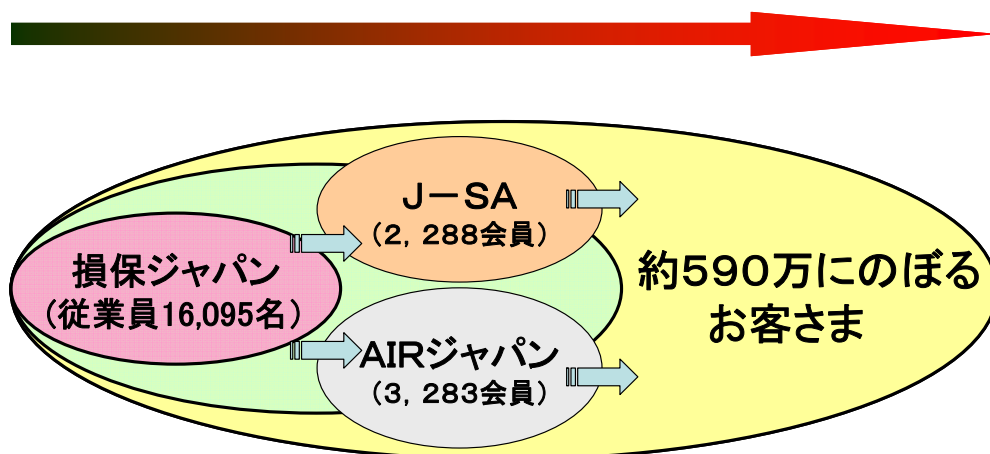
また、損保ジャパン、J-S A、AIRジャパンは協同で、グリーン購入の取り組みを促進するための企業・行政・消費者間のネットワーク組織であるグリーン購入ネットワークからのグリーン購入関連情報を利用しながら、オフィス用品などの購入を通じ、環境負荷低減や低炭素社会・循環型経済社会の実現に貢献していきます。



3. 今後の展開

損保ジャパン、J-S AおよびA I Rジャパンはグリーン購入推進に取り組むとともに、会員代理店がグリーン購入推進に関する地域の情報発信拠点となります。両組織の全国津々浦々の約590万にのぼる法人・個人のお客さまへ、グリーン購入に関する情報を提供していくことで、お客さまにもグリーン購入の輪を広げていくことを目指していきます。

グリーン購入の輪を広げる



以上